

# 滋賀県建築工事特記仕様書

工事名称	山養護学校増築その他工事		
工事場所	山養護学校敷地内 敷地面積 19423.5 <sup>5</sup> m <sup>2</sup>		
用途規制	第1種住居、第2種住居 住居、近隣商業、商業、準工業、工業専用		
防火規制	防火、準防火、法22条指定区域 指定なし		
その他規制	風致、自然公園、宅造		
工事期間	160日	年	月
工事種目	増築		
No.	名称	工種	延面積(m <sup>2</sup> )
1	管理棟増築工事	増築 RC	315.65
2	教室棟改修工事	改修 RC	(374.4)
3	園芸棟改修工事	改修 RC	(81.71)
4	給水タンク改修工事	改修 鉄骨	1式
5	升旗工事	改修	1式
計			315.65
概要説明	管理棟は既設の敷地裏面の原設計、増築部は増築部と既存部との境界を明確にし、敷地裏面に敷設された電気配線と既存の配線を分離し、配線管を埋設して配線を行う。また、既存部は既存の配線と改修部との境界を明確にし、改修部は改修部として新設の配線を配線する。また、既存部は既存の配線と改修部との境界を明確にし、改修部は改修部として新設の配線を配線する。また、既存部は既存の配線と改修部との境界を明確にし、改修部は改修部として新設の配線を配線する。		
別途工事	1) 電気設備工事 2) 機械設備工事 3) 図示以外の備品工事		

① 監督員事務所	※設ける ・ 設けない 監督員事務所の規模 ・ 1号 ・ 2号 ・ 3号 ・ 4号 ・ 5号 (2.3.1表) 備品 共有による
② 仮囲い	図示に依る他、鉄板、金網、板網等の仮設計画を立案し、監督員と協議すること。
③ 設計 GL	※図示 監督員が現場にて決定する。
④ 工事用水	・ 構内既存の施設 ○利用できる(※有償・無償) ・ 利用できない
⑤ 工事用電力	・ 構内既存の施設 ○利用できる(※有償・無償) ※利用できない
③ ① 埋戻し及び盛土	・ A種 ※B種 不足分は良土搬入する (3.2.3)
② 残土処分	※構外搬出適切処理 ・ 構内指示場所敷均し ・ 構内指示場所にたい積 (3.2.5)
③ 山止め	・ 自立鋼矢板 ・ 切戻板起鋼矢板 ・ 松矢板 (3.3.1)
④ 騒音振動の防止	低騒音型、低振動型建設機械指定要領に基づき指定された建設機械を使用する。
④ ① 既製コンクリート	(4.2.1) (4.2.3) (4.6.2)
② くい地業及び	くいの種類 規格、材質など
③ くい地業	・ 遠心力コンクリート(く) JISA5310 ※1種・2種 ・ プレストレストコンクリート(く) JISA535 ※A種・B種・C種 ・ 高強度プレストレストコンクリート(く) JISA537 種
④ くい地業	長期設計支持力 〇/本
⑤ くい地業	・ 打撃工法 ・ 打撃併用工法 ※プレオガー工法 ・ プレオガーベントナイト併用工法 ・ セメントミルク工法 試験割削(本) ※最初の1本 ・ 図示
⑥ くい地業	やぐら ※3点支持式クローラークレーン ・ プーム式クローラークレーン ハンマー ※ディーゼルハンマー
⑦ くい地業	鉄筋の種類 ※異形鉄筋 ※A類 ・ B類 ・ 丸鋼 ※A類 ・ B類 (4.4.3)
⑧ くい地業	コンクリートの種類 ・ A種 ・ B種 (4.4.1表)
⑨ くい地業	掘削工法 ・ アースドリル工法 ・ リバース工法 (4.4.4) ・ オールケーシング工法
⑩ くい地業	鉄筋の種類 ※異形鉄筋 ※A類 ・ B類 ・ 丸鋼 ※A類 ・ B類 (4.5.2)
⑪ くい地業	コンクリートの種類 ・ A種 ・ B種 (4.5.1表)
⑫ くい地業	くいの本数 ※最初の1本 ・ 図示 〇/所 支持力の算定方法 ※昭和46年1月29日建設省告示第111号による。
⑬ くい地業	・ダイヤモンドカッター ・ 油圧カッター ・ 手ばつり (4.2.4)
⑭ くい地業	1 配合比 コンクリート：割石＝7：3 2 使用するコンクリートはB種とする。 3 ラップルコンクリートの下の砕石厚 ※なし ・ 120 ・ 100 ポリエチレンシート敷 厚さ0.15mm以上を砂敷厚さ30mm補強の上に敷きならべる。 重ね寸法 100mm以上。
⑮ くい地業	・ 平板載荷試験 〇/所 ・ くい載荷試験 〇/所
⑯ くい地業	(5.1.1) (5.1.2)
⑰ くい地業	鉄筋の種類 規格 種類 径
⑱ くい地業	※異形鉄筋 ※A類 ※JISG3112 ※SD30 10～22 ・ B類 ※JISG3117 ・ SD35
⑲ くい地業	・ 丸鋼 ※A類 ・ B類
⑳ くい地業	網目形状 寸法 径 mm (5.1.3)
㉑ くい地業	○重ね継手 ○ガス圧接(径19mm以上)
㉒ くい地業	構造特記による。
㉓ くい地業	※入れない ・ 入れる 共仕5.2.43節による
㉔ くい地業	○行う ・ 行わない

① 設計基準強度	普通コンクリート (6.1.2)
② 温度補正	共仕による。ただし、土間コンクリート、緑石、側溝類のコンクリート等は温度補正は行わない。
③ レテミストコンクリート	※I類 ・ II類
④ セメントの種類	※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 ・ 早強ポルトランドセメント
⑤ 混和材料	・ 混和剤 ※AE剤又はAE減水剤標準形 ・ 無筋コンクリートB種 ・ 軽量コンクリート(150kg/cm <sup>3</sup> 、II種)
⑥ 防水剤の種類	※A種(施工箇所： ) ○B種(施工箇所： RF 防水下地 )
⑦ 型おき	・ 一般せき板の種類 ※合板 ・ 打放しの種類 ・ A種 ※B種 ・ C種
7 ① 鋼材の種類	材質 ・ SS41 ・ SSC41 ・ STK41 (7.2.1) 規格 ※JIS規格品 ・ 7.2.7(h)の試験に合格するもの
2 高力ボルトの種類	・ JISの高力ボルト (7.2.2) ※特殊高力ボルト (RTボルト、SSボルト、神鋼トルコンボルト、TCボルト、TSボルト、STボルト、NKボルト)
3 ターンバックル	鋼の種類 ※割付式 ・ バイブ式 (7.2.6) ボルトの種類 ※羽子板ボルト ・ 両ねじボルト ・ アイボルト
4 溶接部の検査	・ 超音波探傷試験 ・ 放射線試験 ・ マクロ試験
5 アンカーボルトの保持及び埋込み工法	・ A種 ※B種 ・ C種 (7.8.2)
6 柱底均しモルタル	工法 ・ A種 ・ B種 (7.8.4)
7 き止め塗料	※17.3.1表による。 (7.6.1)
8 耐火被覆	(7.7.1)
9 鉄骨の製作所	※建設省告示1103号適合工場又は(社)全国鉄骨工業連合会の構造物製作認定工場で認定グレードは とし監督員の承諾を受ける。工場加工は適合工場における自主検査又は滋賀県鉄骨工業組合の一般検査を受け報告書を提出すること。 ・ 監督員の承諾する業者
⑧ ① 空胴コンクリート	※8.1.1表による (8.1.2)
② 各部の配筋	※8.1.1表による
3 A L Cパネル	耐力壁 ※共仕による ・ 構造別 耐力壁 ・ 共仕による ・ 構造別
4 外壁パネル工法	用途 厚さ 備考
5 間仕切壁パネル工法	※A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 (8.4.7)
	※A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 (8.4.8)
	目地シール材 ※アクリル系 ・ ウレタン系

① アスファルト防水	(9.1.1表～9.1.6表)
② 材料	アスファルト ・ 1種 ・ 2種 ※3種 ・ 4種 (9.1.2) アスファルトルーフィング ※35kg品 ・ 40kg品 砂付ルーフィング ※40kg品 ・ 原紙が無機質のもの 網状アスファルトルーフィング 伸縮目地 ・ アスファルト目地 ・ 既製目地 断熱材 材質 ※ポリスチレンフォーム保温材B種 厚さ(mm) ※25 施工業者：日本アスファルト防水協同組合、東西アスファルト事業協同組合、近畿防水事業協同組合、昭石化工、東興アスファルト工業、東亜アスファルト防水事業協同組合、全日本アスファルト防水事業協同組合、タイガースアスファルト防水工業組合
③ 合成高分子ルーフィング防水	ルーフィングの種類 ※合成ゴムシート 厚さ 12% (9.2.2)
4 塗膜防水	主材料の種類 厚さ (9.3.2) 工事完了後に監督員の指示する位置に取付ける。
⑤ 保証期間	アスファルト防水 ・ 10年間 合成高分子ルーフィング防水 ・ 10年間 塗膜防水 ・ 10年間 (9.4.2・9.4.1表・10.2.3・10.3.3・11.1.1・11.1.3・11.2.3・11.2.5・14.7.1・15.6.2)
⑦ シーリング用材料	種類 材 種 施 工 箇 所
⑧ 石	(10.2.2・10.2.1表・10.2.2表)
⑨ テランブロック張り	種石の種類・大きさ ※大理石の類(12mm以下) ・ 花こう岩の類(6mm以下) (10.4.2)
⑩ テランタイル張り	種類 ・ 花こう岩類 ・ 大理石 形状、寸法 ・ 300×300 ・ 400×400 (10.6.1)
No. 1	山養護学校増築その他工事 工事図
25枚の内	特記仕様書(1) 縮尺
昭和63年7月日	課長 課 員 製図
滋賀県土木部	建 築 課

① 工 事	① 材 料	外装タイル 色相・形状については見本焼の上決定。 ② 内装タイル 床タイル、モザイクタイルはJISA5209の規格品とする。 製造所 滋賀県産 INAX ダントー ※入れる ※入れない (11.1.3)
	③ 工 法	タイルの種類 タイル寸法 工 法 モルタル厚(mm) 摘 要
	④ 外装の接着力試験	※行なう ※行わない (11.1.4)
	⑤ タイルの割付	施工前にタイル割付図を作成し、監督員の承認をうけること
	⑥ 工 事	タイルの種類 タイル寸法 工 法 モルタル厚(mm) 摘 要

② 木 工 事	① 木 材	木材の含水率 ※A種 ※B種 (12.1.1表) 造作材の等級 ※A種 ※B種 (12.1.2表) 代用材種を適用しない箇所 (12.1.2)
	② 木材の断面寸法	表示寸法で板材・造作材は仕上り寸法、構造材はひき立て寸法とする。
	③ 表面仕上げの程度	※A種 ※B種 ※C種 (12.1.4表)
	④ 化粧板の仕上り	化粧板の厚さ及び厚さ 等級※1等 (12.1.6)
	⑤ 造作用集成材	単板の厚さ及び厚さ 等級※1等 (12.1.7)

③ 根 及 び 工 事	① 長尺亜鉛鉄板ふき	屋根形式 ※かわら棒ふき ※平ふき (13.1.1) 材 種 ※着色亜鉛鉄板(片面) ※亜鉛鉄板 (13.1.2) 板 厚 一般部分 ※0.4 谷 部 分 ※0.4 下 ぶ き ※アスファルトルーフィング22kg/21㎡ 施工業者 滋賀県板金工業協同組合員、田島物産、三晃金属工業
	② 折 板 ぶ き	種 類(mm) 山高 程度 厚さ ボルト(mm) 山高150mm以下の場合 ※8mm 150mmを超える場合 ※10mm けらば部(mm) 厚さ 幅 (13.2.2)
	③ 保 証 期 間	年 間 (13.3.1)
	④ 液形石綿スレートぶき	種 類 ※小波 ※中波 ※大波 ※リブ波 (13.3.2) 施工地域 ※一般地域 ※多雪地域 多雪地域のボルト締め工法 (13.3.3)
	⑤ 工 事	材 種 ※硬質塩化ビニル管 ※配管用鋼管(内部の場合防露処理) (13.4.1表) 掃 除 口 ※あり ※なし (13.4.7)

④ 金 工 事	① ステンレスの種類	種類 ※SUS304 ※SUS430 仕上※HL仕上 ※No2B (14.2.1)
	② アルミニウム合金	種類 箇所 (14.2.1表)
	③ 鉄の亜鉛メッキ	めっきの種類 付着量等の種類 施 工 箇 所 (14.2.3・14.2.2表~14.2.4表)
	④ 軽量鉄骨天井地下壁下地	天井下地 野縁などの種類 屋内 ※19型・25型 屋外 ※19型・25型 (14.4.1表) 壁下地 スタッドランナーなどの種類 ※50型 ※65型 ※90型 ※100型 (14.5.1表)
	⑤ エキスパンションジョイント	※アルミ製既成品 ※ステンレス製既成品 ※メタルラス ※ラスレット #31 厚 ※塩ビ製 ※アルミ製 材 種 ※アルミニウム 製 法 ※押し ※プレス ※ロール 形 状 寸 法 幅 厚 表面処理

⑤ 左 官 工 事	① 防 水 剤	ゲルカ、マノール、ユニロンB、ロータス、ウオータイト、シフカー (15.3.1)
	② 薄 付 け 仕 上 塗 材	種 類 ※外装セメント系 ※外装合成樹脂エマルジョン系 (15.6.1表)
	③ 厚 付 け 仕 上 塗 材	種 類 ※外装セメント系 ※外装合成樹脂エマルジョン系 ※内装セメント系 ※内装合成樹脂エマルジョン系 カット処理 ※行わない
	④ 複 層 仕 上 塗 材	種 類 ※セメント系 ※ポリマーセメント系 ※合成樹脂エマルジョン系 ※反応硬化形成樹脂エマルジョン系 ※合成樹脂溶液系 カット処理 ※行わない
	⑤ 軽 量 骨 材 吹 付	※吹付用軽量骨材・仕上塗材 ※5mm (15.7.1)

⑥ 建 具 工 事	① アルミニウム建具	種 別 強 さ kg/m <sup>2</sup> 気密性 m <sup>3</sup> /h <sup>m</sup> 水密性 kg/m <sup>2</sup> 表 面 処 理 (16.2.1~16.2.3)
	② 網 戸	形 式 ※外通可動式 ※固定式 (16.2.5) 網の種類 ※合成樹脂製 ※ステンレス製 ※ガラス繊維入り合成樹脂製 メッシュ ※16 ※18
	③ 鋼 製 建 具	駆 動 力 ※電気式 ※電動油圧式 (16.3.2)
	④ 鋼 製 軽 量 建 具	検出装置 ※マトスイッチ式 ※電液式 ※熱線式 安全光線の併用 ※設ける ※設けない
	⑤ ステンレス製建具	機能による種類 ※防火シャッター ※防煙シャッター シャッターケース(防火・防煙以外) ※設ける ※設けない 開閉機能 ※上部電動式(手動併用) ※上部手動式 ※下部手動式 (16.7.1表)

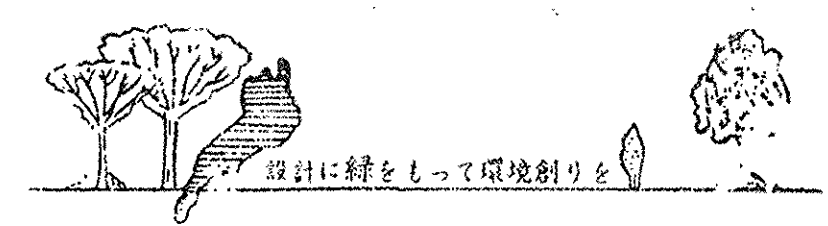
⑦ 塗 工 事	① 漆 地 じ ろ ら え	鉄面(鉄骨工事は除く) ※A種 ※B種 ※C種 (17.2.2表) コンクリート・モルタル面等 ※A種 ※B種 (17.2.4表) せっこうボード面 ※A種 ※B種 (17.2.6表) けい酸カルシウム板面 ※A種 ※B種 (17.2.7表)
	② 一 般 塗 料	JIS規格品
	③ 特 殊 塗 料	JIS規格品
	④ ビニル床シート張り	厚さ ※2.0 ※2.5 ※3.0 継目 ※溶接 ※不要 (18.1.1)
	⑤ ビニル床タイル張り	ビニル床タイルの種類 ※半硬質ビニル(ノンアスベスト) ※軟質ビニル 厚さ ※2.0 ※2.5 ※3.0 ビニル巾木の種類 厚さ ※2mm 高さ ※60mm ※75mm ※100mm ※ササラ巾木 (18.2.1)

⑧ 内 装 工 事	③ 合 成 樹 脂 塗 床	※弾性ウレタン塗床 塗厚 ※2 ※3 ※5 (18.3.2) ※エポキシ樹脂塗床 塗厚 ※2 ※3 ※5 (18.3.2)
	④ 防 塵 塗 料	厚さ(mm) ※9(準不燃) ※12(不燃) ※15(不燃)
	⑤ 石 絨 じ ろ う 板	◎トラバーチン模様 9mm(※不燃) ※準不燃
	⑥ 化 粧 石 絨 じ ろ う 板	◎木目模様 9mm(※不燃)
	⑦ 石 綿 セ メ ン ト 板	厚さ(mm) ※4 ※5 ※6 ※8

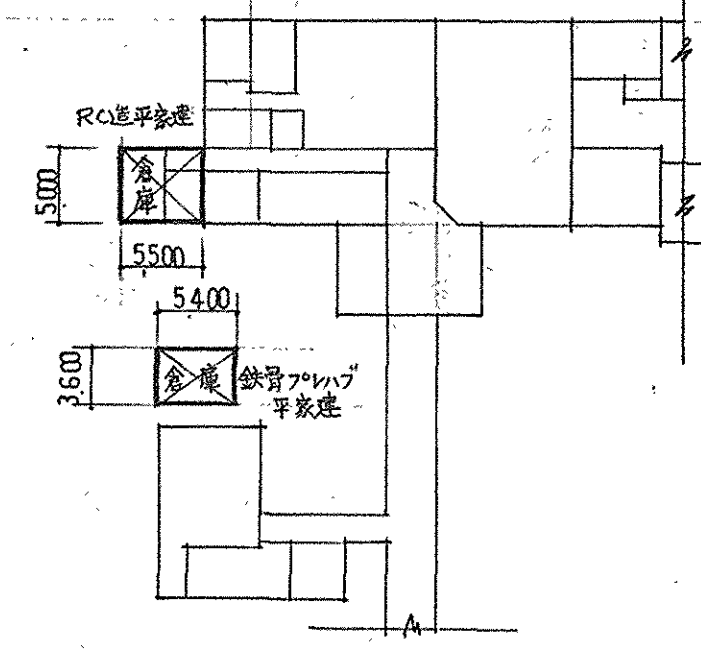
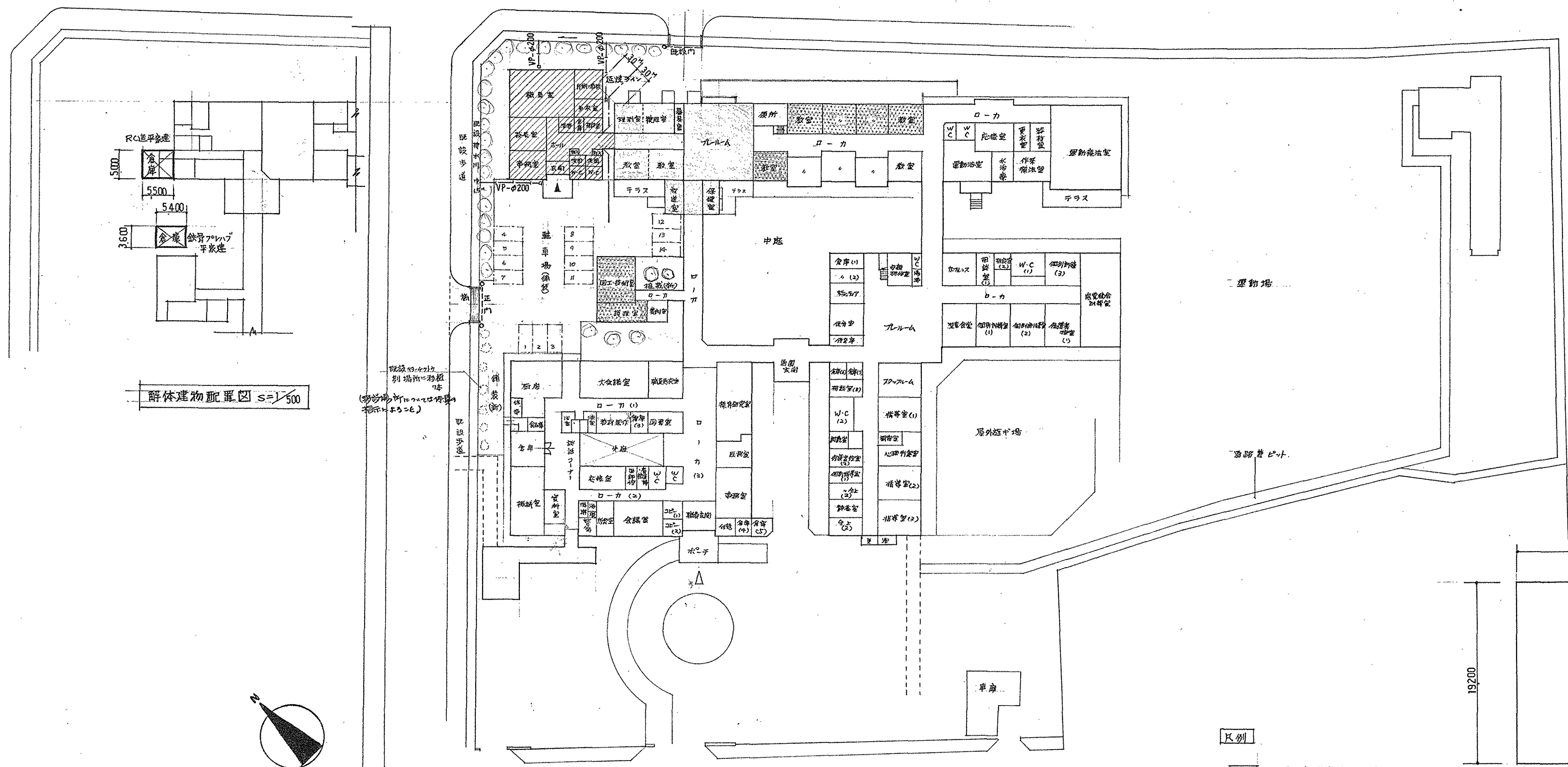
⑨ 舗 装 工 事	① 路 床	しゃ断層 ※設けない ※設ける(・川砂・山砂) (19.2.1) CBR試験 ※行わない
	② 路 盤	種別 ウォッシュラン 厚さ 100 支持力係数試験 ※行わない
	③ アスファルト舗装	加熱混合物の種類 ※粗粒アスコン 厚さ 50 (19.4.2) 混合物の抽出試験 ※行わない
	④ 緑 石	形状寸法 (19.7.1)
	⑤ 特 殊 舗 装	形状寸法 (19.7.1)

⑩ 雑 工 事	① コーナービート	※ステンレス製 ※アルミ合金製 (22.1.1)
	② 階 段 沿 り 止 め	外部 ※ステンレス鋼製(SUS304)幅 約35mm 工法 ※足金物工法 ※ビス工法 (22.1.2)
	③ 黒 板 及 び 掲 示 板	内部 ※ステンレス鋼製(SUS304)ビニルタイヤ又はゴム縁込み 幅約 35mm 工法 ※ビス工法 ※接着工法 ※足金物工法 (22.1.4) 黒 板 種別 ※鋼製黒板 ※木製黒板 ※ほうろう黒板 色 彩 ※緑 ※黒 ※白 枠 ※アルミニウム合金 ※木製 掲 示 板 種別 ※カラーフェルト ※ビニルボンジ 枠 アルミニウム合金
	④ カ ー テ ン	きれ地の品質等 ひだの種類 形 式 引 分 け 装 置 ※A種 ※B種 ※C種 ※片引き ※引分け ※あり ※なし (22.3.1)
	⑤ カ ー テ ン レ ー ル	◎ステンレス ※アルミニウム合金 (22.3.2)

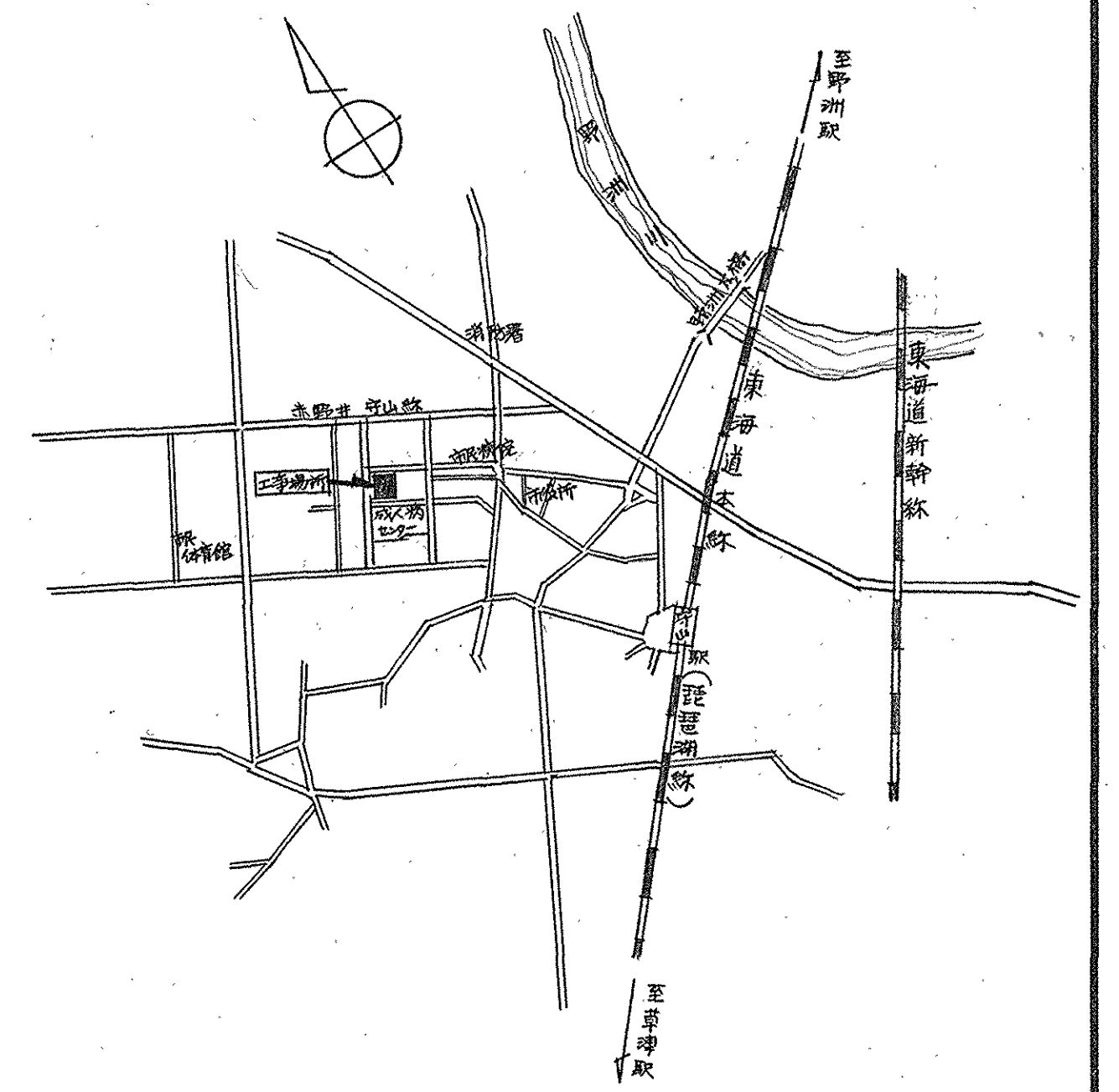
⑪ 工 事	⑥ ア ー コ ー テ イ オ ン 及 び ア ー コ ー テ イ オ ン カ ー テ ン	防火加工ビニルレザー張り (鉄釘)
	⑦ プ ラ イ ン ド	形 式 ※横形ブラインド ※縦形ブラインド (22.4.1) スラットの成形幅 ※25 ※80 ※100 材 種 ※アルミニウム合金 ※クロス 開閉方法 ※ギヤ式 ※コード式 昇降テープの材質 ※ポリエステル繊維
	⑧ 点 検 口	天 井 ※アルミニウム ※450角 ※600角 床 ※アルミニウム ※450角 ※600角
	⑨ く つ ふ き マ ッ ト	マ ッ ト ※塩ビ製ランマット ※硬質アルミ ※ブラシタイプマット ※ゴム製 ◎ステンレス鋼 受 枠 ◎ステンレス鋼SUS304 ※硬質アルミ合金
	⑩ ス テ ン レ ス 流 し 台	※優良住宅部品(公共住宅型)トラップ付き



No. 2	守山養護学校増築その他工事図
25枚の内	特記仕様書(2) 縮尺
昭和64年7月 日	課長 課 員 製 図
滋賀県土木部 建築課	

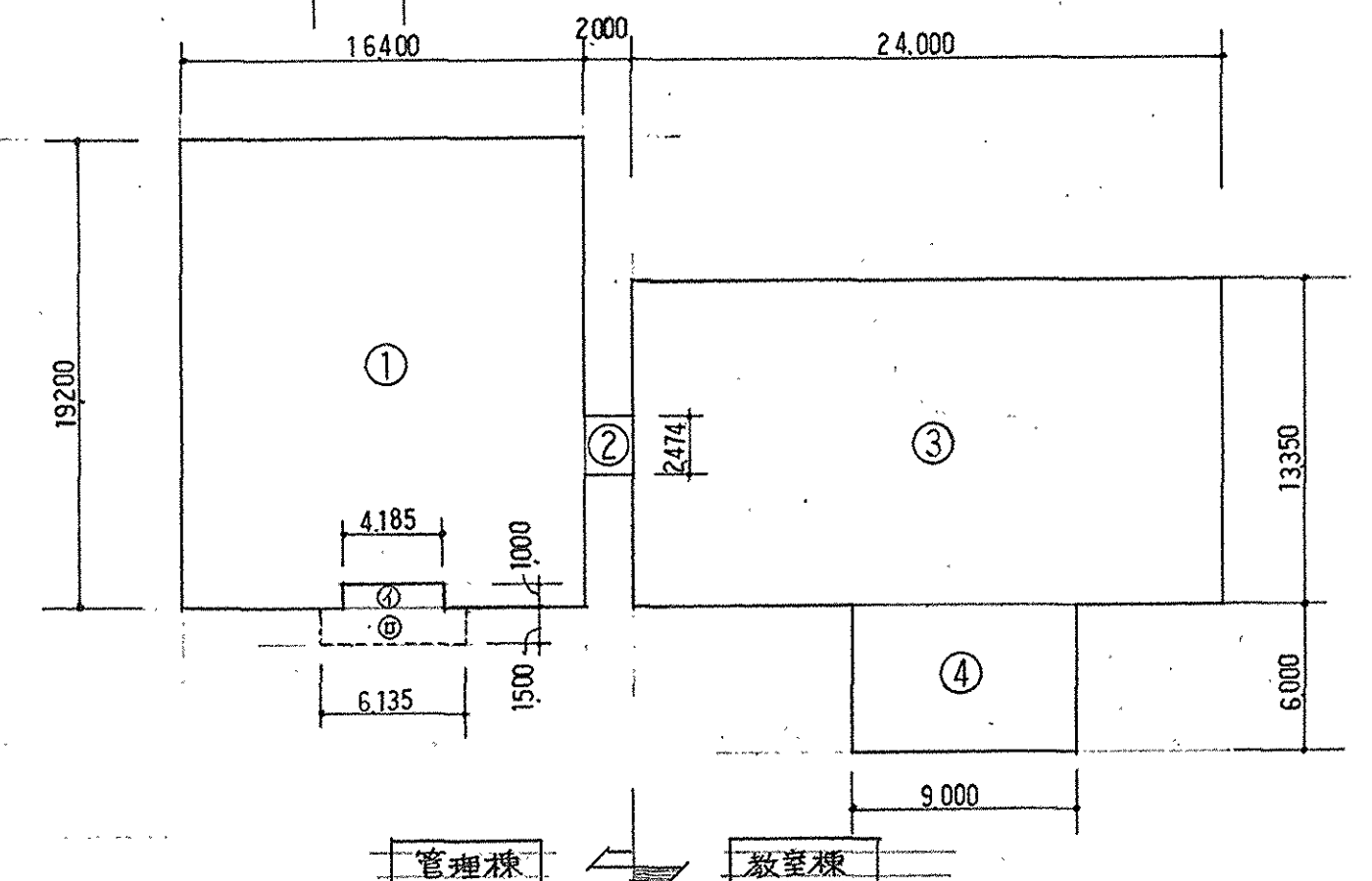


解体建物配置図 s=1/500



附近見取図

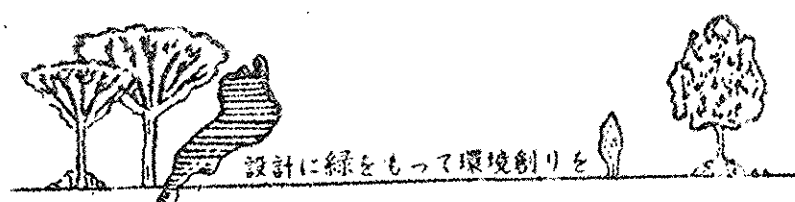
- 凡例
- 既存建物
  - ▨ 増築工事部分
  - ▤ 改修工事部分
  - ▧ 部分改修工事部分
  - ⊗ 解体建物



配置図 1/600

床面積表

棟別	計 算 式	床面積	計 算 式	建築面積
管理棟	① 19.2 × 16.4 - 1 × 4.185 = 310.7	315.65	① ② × (1 × 4.185) + (15 × 6.135) =	329.04
	② 2.474 × 2 = 4.95			
教室棟	③ 13.35 × 24 = 320.4	374.4		374.4
	④ 6 × 9 = 54			
図工技術室	⑤ 11.3 × 6.6 = 74.58	81.71		81.71
	⑥ 3.77 × 1.89 = 7.13			



滋賀県 土木部 建築課

昭和63年7月 日

守山養護学校増築その他工事 設計図 NO. 4

床面積表 配置図 附近見取図 SCALE 1/600 25枚の内

管理建築士 昭和63年6月 日

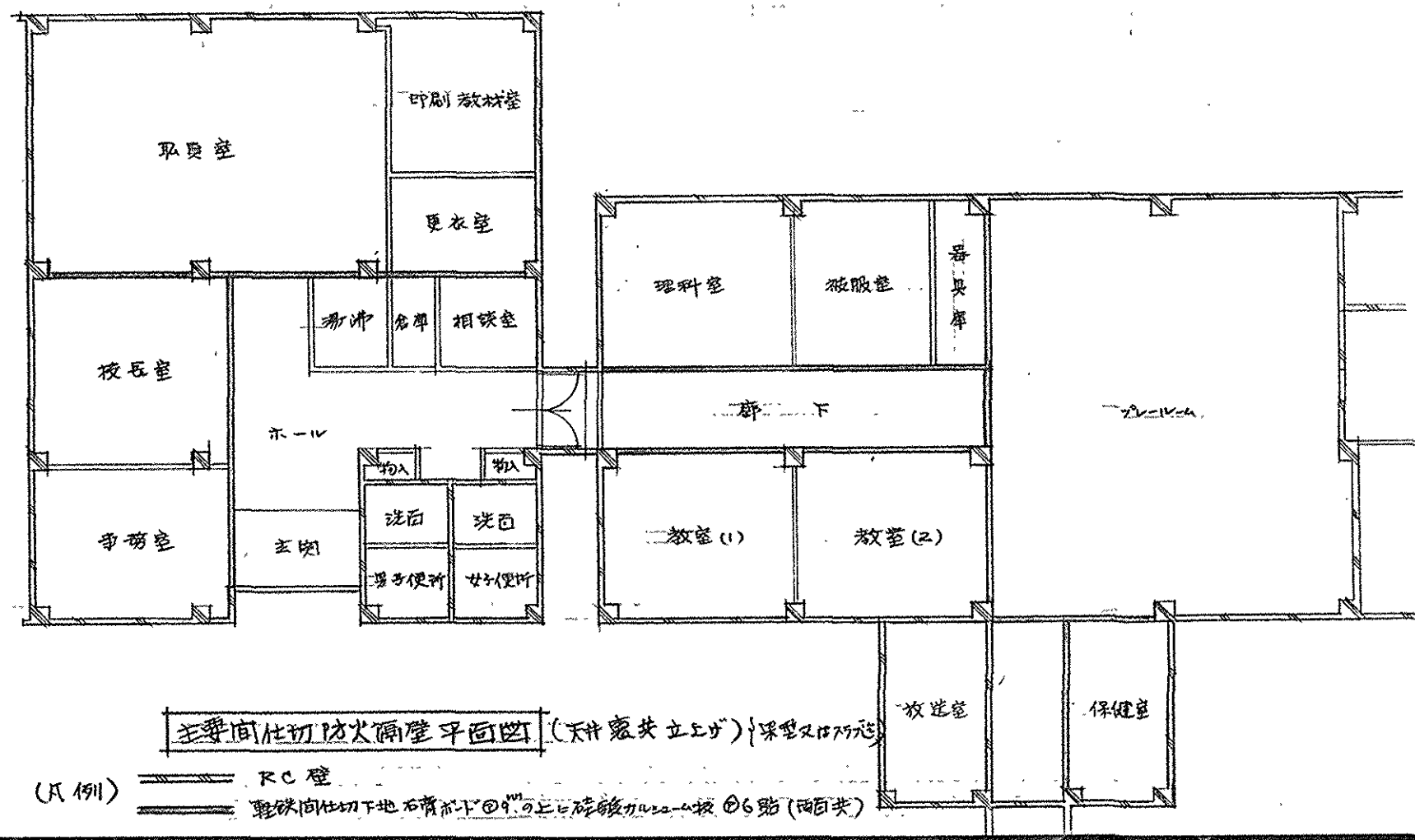
滋賀県建築設計監理事業協同組合

外部仕上表

屋	報	外 部 壁	外 部 脚
管理棟	勾配 1/50 スラブコンクリート打コブ押え アスファルト防水 砂利敷 底及 渡廊下部 コンクリート押えの上合成ゴムシート防水シロバニ仕上	コンクリート打放しの上 吹付タイル (一部樹脂型枠使用)	コンクリート打放し仕上

各室仕上表

棟 別	室 名	床 H	天井 H	床	巾 木	壁	天 井	備 考	毛壁仕上切欠内陸壁 該当部分は 壁化上土地 PBの7 +砂利敷の6 毛天井裏(等型又はスラブ下)吹付タイル仕上	
管理棟	玄関	150	2.850	磁器100角タイル(スロープ部ノンスリップ)	テラゾーブロック H=150	モルタル下地 クロス貼 (不燃)	PBの9 捲貼 岩綿吸音板の9	床 単椅子用スロープ	○	
	ホール	300	2.700	長尺塩ビシート 25	ビニル巾木 H=75	全 上	全 上		○	
	事務室	300	2.700	全 上	全 上	全 上	全 上	手洗器 100角タイル	○	
	校長室	300	2.700	全 上	全 上	全 上	全 上		○	
	職員室	300	2.700	全 上	全 上	全 上	全 上		○	
	印刷機設置	300	2.700	全 上	全 上	全 上	全 上	化粧石膏ボードの9	○	
	更衣室	300	2.700	全 上	全 上	全 上	全 上		○	
	相談室	300	2.700	全 上	全 上	全 上	全 上	PBの9 捲貼 岩綿吸音板の9	○	
	倉庫	300	2.700	モルタル 防塵塗装	全 上	PBの9 捲貼 珪カル板の6 目隠貼 EP	化粧石膏ボードの9	木製造付棚	○	
	廊下	300	2.700	長尺塩ビシート 25 一部換気フードリング及びタタミ敷	全 上 タタミ新巻	全 上 VP 不燃才1061号 透煙回廊 2000号	珪カル板の6 目隠貼 VP	ステンレスナガン コンロ台 吊戸棚 二燈水切棚	○	
	倉庫	300	2.300	モルタル	全 上	モルタル (LGS部 PBの9 捲貼 珪カル板の6)	珪カル板の6 目隠貼		○	
	洗面室	300	2.700	長尺塩ビシート 25	全 上	100角半磁器タイル (LGS部 ラスタシトモルタル下地)	珪カル板の6 目隠貼 VP		○	
	男子トイレ	200	2.800	磁器モザイクタイル 25角	全 上	全 上	全 上		○	
	女子トイレ	200	2.800	全 上	全 上	全 上	全 上		○	
教室棟	プレールーム	300	3.000	磁器タイル 100角タイル(スロープ部ノンスリップ) プラフロ-リニアブロック 15 OSW	ビニル巾木 H=75 既	前仕切壁撤去 外壁 ガン部分の撤去 既得クロス貼等 LGS部 PBの9 捲貼珪カル板の6目隠貼一部モルタル EP	前仕切壁撤去 既存天井ボード撤去(吹付タイル等) PBの9 目隠 EP	カーテンBOX 目隠カーテン用及 階幕用レベル	○	
	職員室	300	2.700	既得土間の上 下地調整モルタルタイル プラフロ-リニアブロック 15 OSW	全 上	PBの9 捲貼 珪カル板の6目隠貼 EP RC部モルタル塗 EP	既存天井ボード撤去(天井フード等外) PBの9 捲貼岩綿吸音板の9	黒板 1800x1800 カーテンBOX 階幕用レベル	○	
	理科室	300	2.700	既得モルタルタイル部分の撤去 下地調整の上 プラフロ-リニアブロック 15 OSW	全 上	全 上	全 上	黒板 1800x2500 ステンレスナガン カーテンBOX スクリーンBOX 階幕用レベル	○	
	教室(1)	300	2.700	全 上	全 上	全 上	全 上	黒板 1700x3000 カーテンBOX カーテンレール	○	
	教室(2)	300	2.700	全 上	全 上	全 上	全 上	黒板 " " ステンレスナガン カーテンBOX カーテンレール	○	
	放送室	300	2.700	既得のまま (ビニルタイル)	既得のまま (ビニル巾木 H=75)	既得のまま (モルタル EP)	既存天井ボード撤去 PBの9 捲貼 岩綿吸音板の9			○
	保健室	300	2.700	既得フロ-リングブロック撤去 モルタルタイル 長尺塩ビシート 25	ビニル巾木 H=75	PBの9 捲貼 珪カル板の6目隠貼EP 既得外壁部EP塗	全 上	カーテンBOX カーテンレール	○	
	廊下	300	2.700	既得モルタルタイル部分の撤去 上モルタルタイル 長尺塩ビシート 25	全 上	PBの9 捲貼 珪カル板の6目隠貼EP (不燃)	全 上		○	
	給食庫	300	2.700	既得土間の上 下地調整モルタルタイル 長尺塩ビシート 25	全 上	PBの9 捲貼 珪カル板の6目隠貼EP 既得部EP塗装	全 上	化粧石膏ボードの9	○	



内装材 記号番号  
 珪カル板の6 不燃才1061号  
 岩綿吸音板の9 " 1021号  
 化粧石膏ボードの9 " 1004号  
 タタミ " 装材材 才0002号  
 ビニル巾木 単不燃 " 才0003号  
 石膏ボードの9 " 才2001号

防火 記号番号  
 石膏ボードの9の上モルタルに珪カル板の6貼 防火才58号 497号

滋賀県 建設部長 課長 担当

土木部 建築課

昭和63年7月 日

守山養護学校増築その他工事 設計図 NO. 5

外部仕上表 各室仕上表 SCALE 25 枚の内

管理建築士 昭和63年6月 日

滋賀県建築設計監理事業協同組合

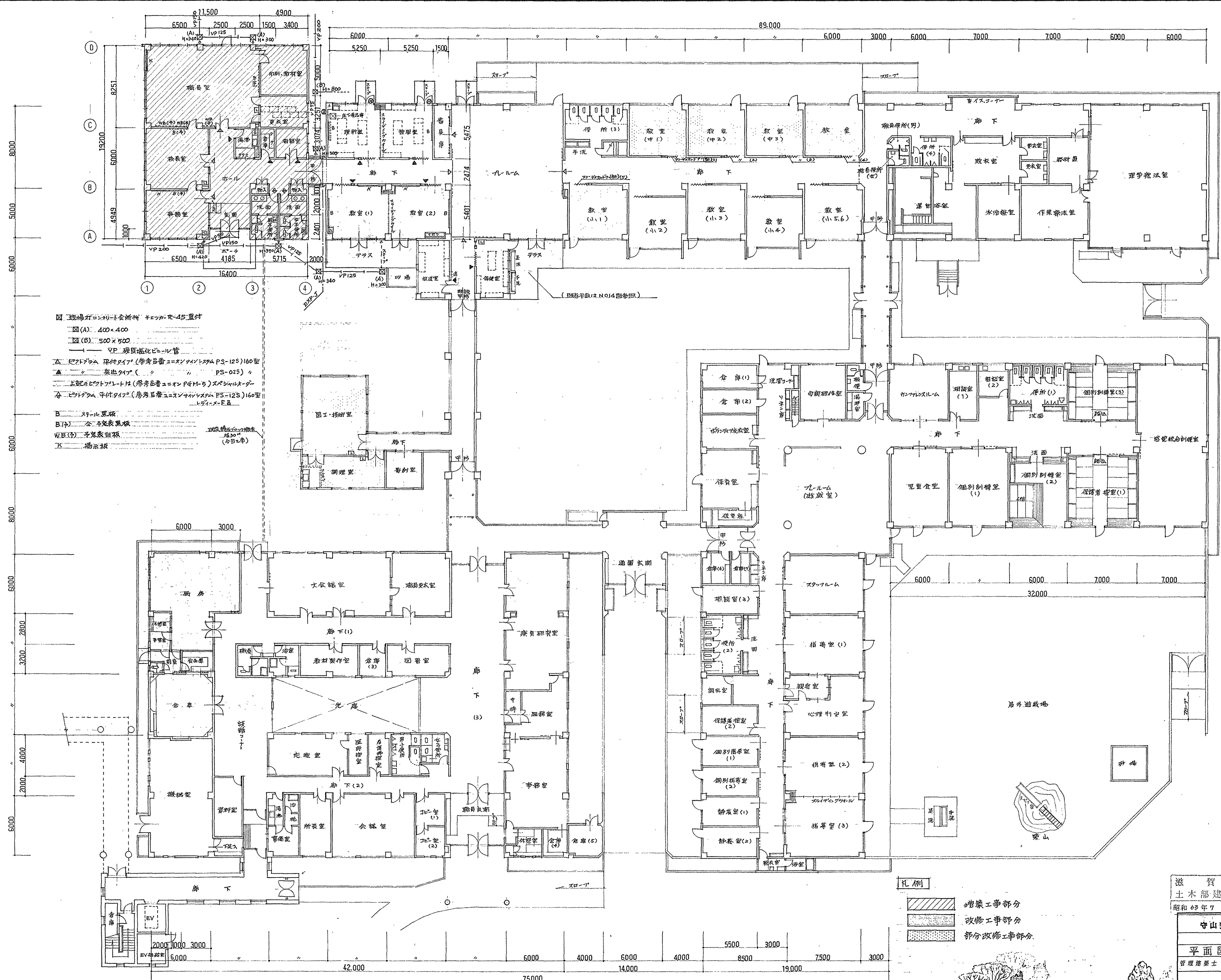
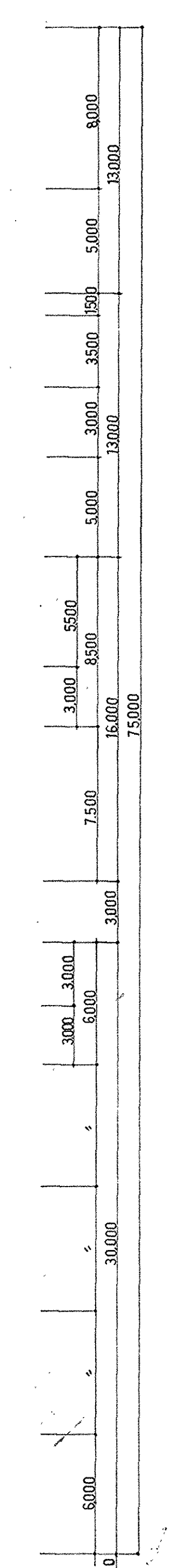
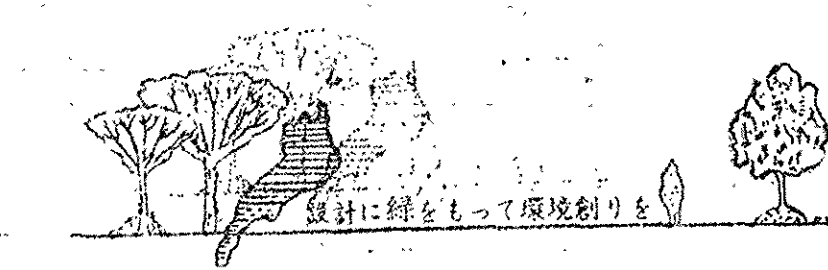


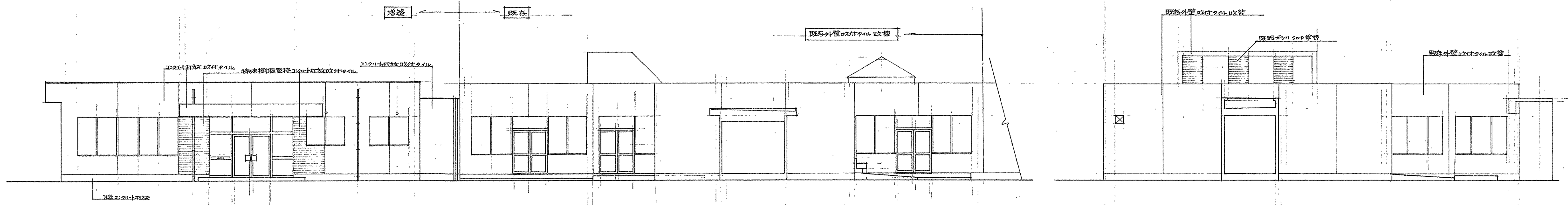
図 現場打コンクリート金所付 鉄筋径φ45 量付  
 区(A) 400×400  
 区(B) 500×500  
 VP 鋼質強化ビニール管  
 ㄟ ビットグラム 平付タイプ (参考品番 ユニオンシステム PS-12S) 160型  
 ▲ 出窓タイプ (参考品番 ユニオンシステム PS-02S) ㄎ  
 上記のビットグラムは (参考品番 ユニオンシステム PS-12S) 160型  
 ㄟ ビットグラム 平付タイプ (参考品番 ユニオンシステム PS-12S) 160型  
 レイアウトは F.E.  
 B スチール屋根  
 B(7) 全平瓦屋根  
 WB(5) 平瓦屋根  
 K 揚子板



平面図 1/200

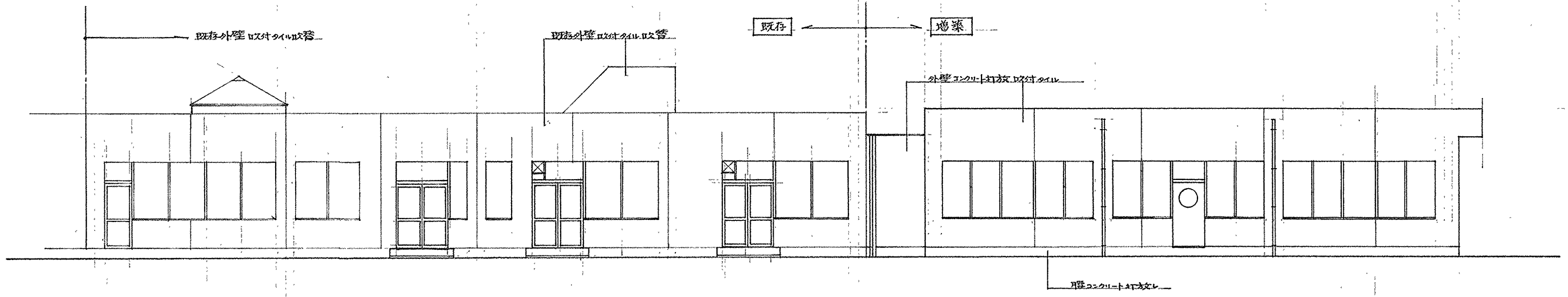
滋賀県 建設課 課長 田中 義典	設計者 田中 義典
滋賀県 土木部 建築課 課長 田中 義典	担当者 田中 義典
昭和 63 年 7 月 日	
守山養護学校増築その他工事 設計図 NO. 6	
平面図	SCALE 1/200 25枚の内
管理建築士	昭和 63 年 6 月 日
滋賀県建築設計監理事業協同組合	



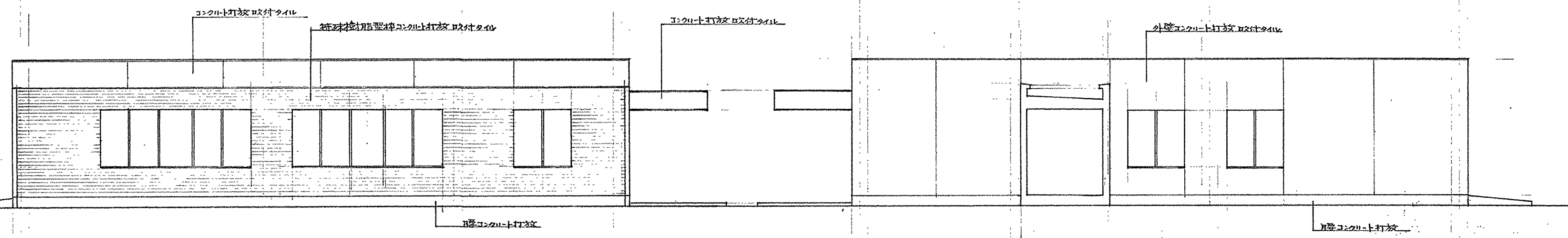


南立面図 1/100

既存西立面図 1/100



北立面図 1/100



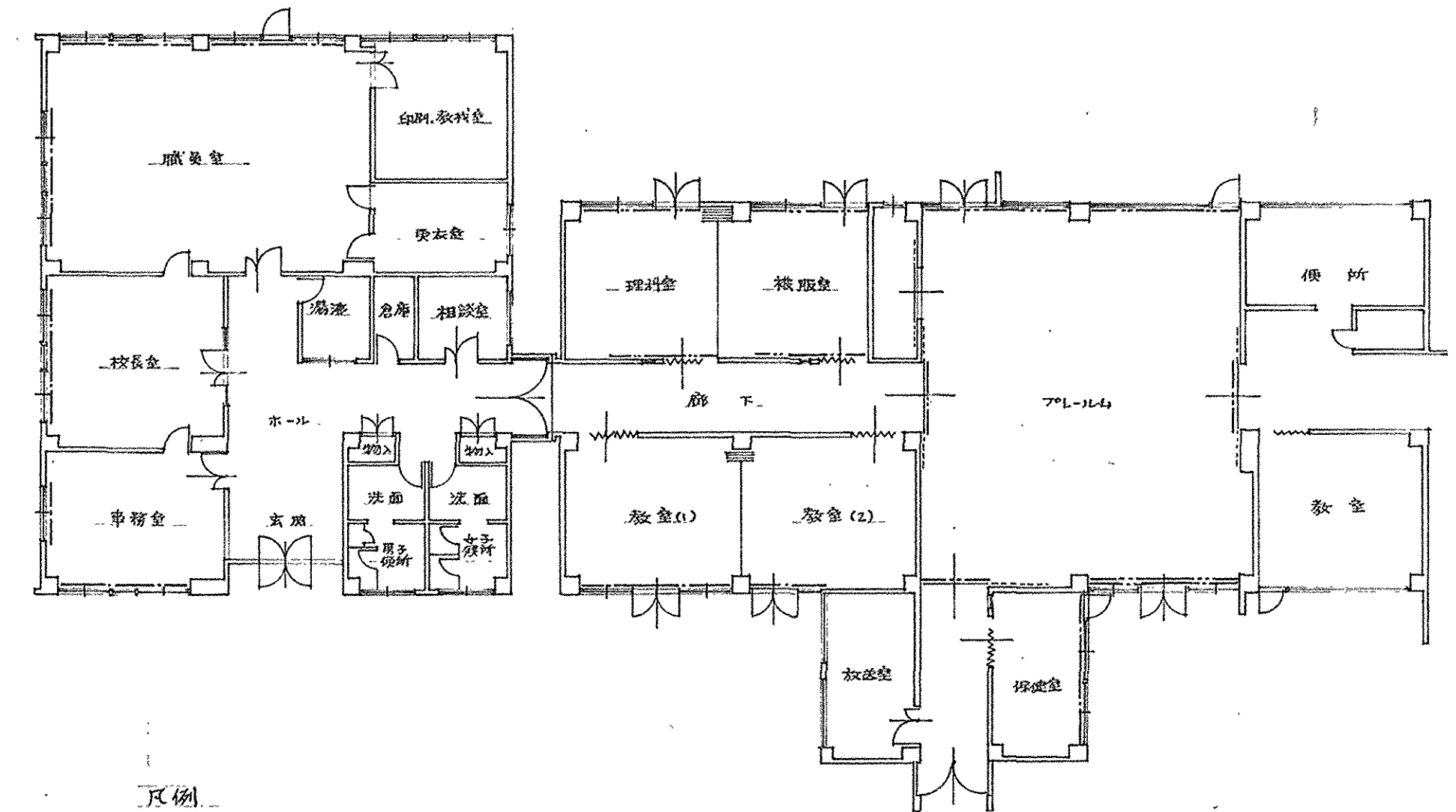
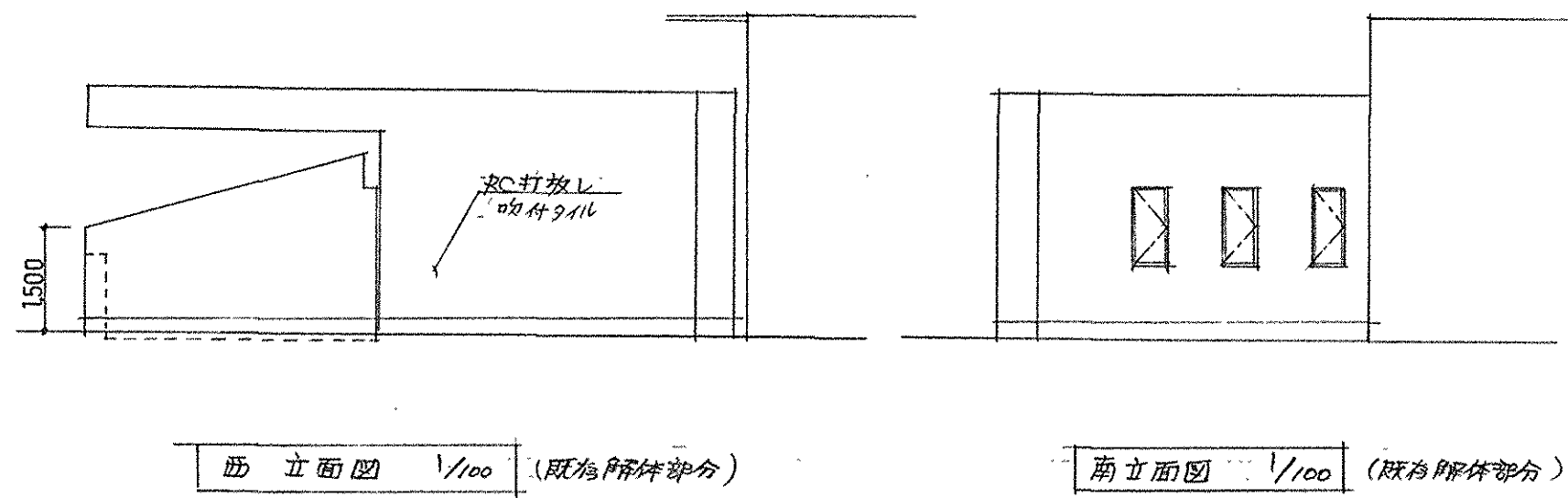
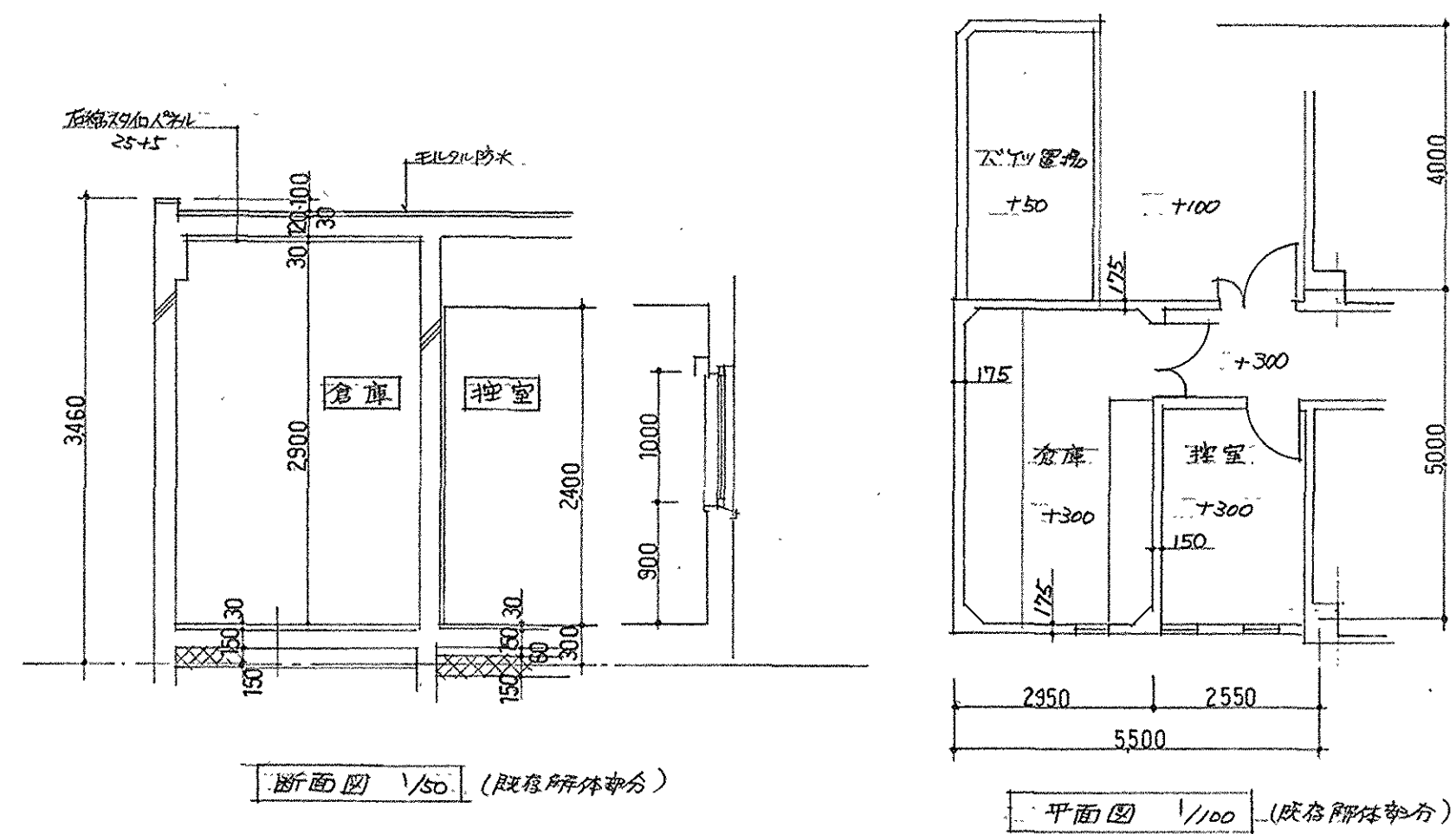
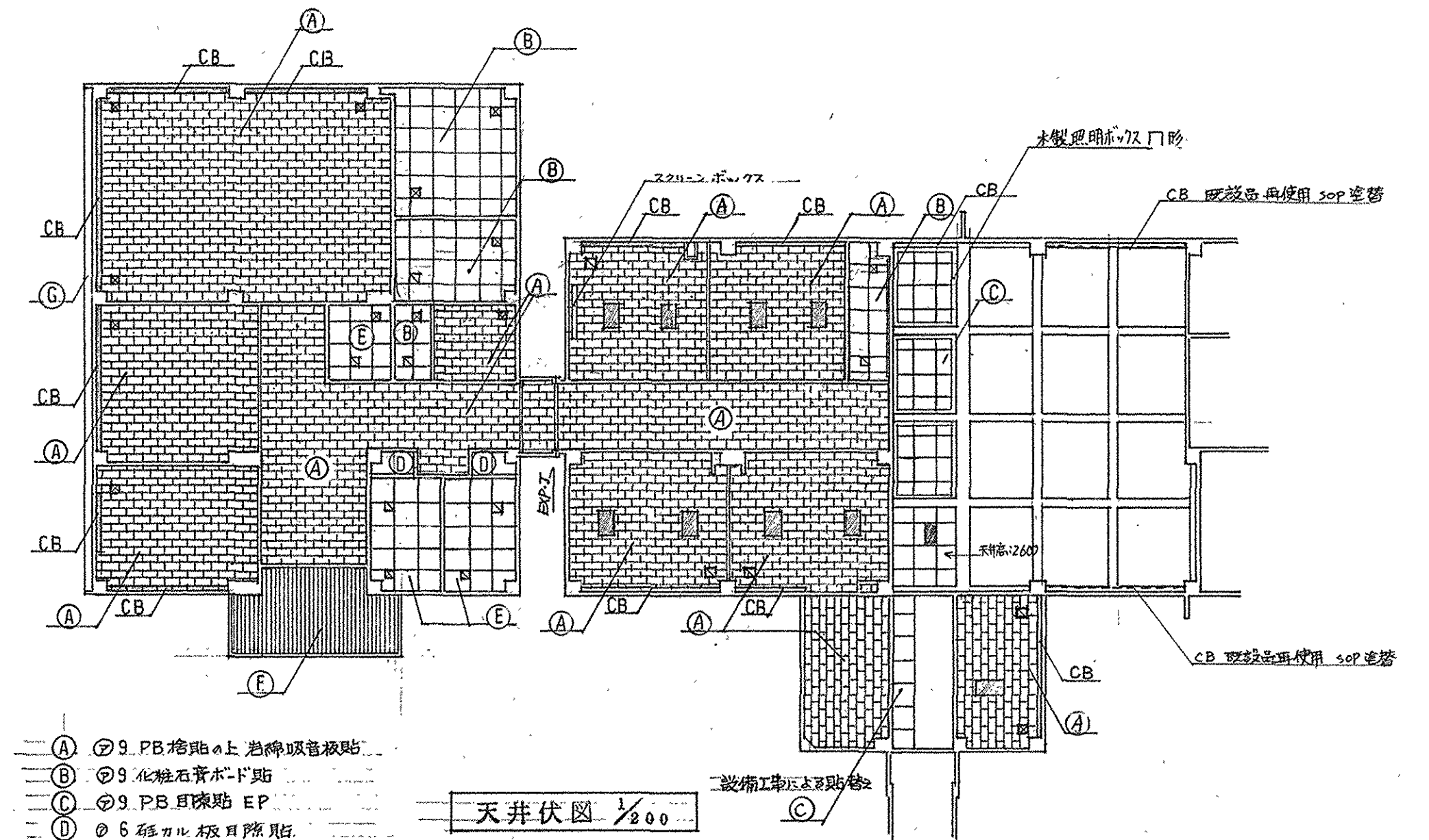
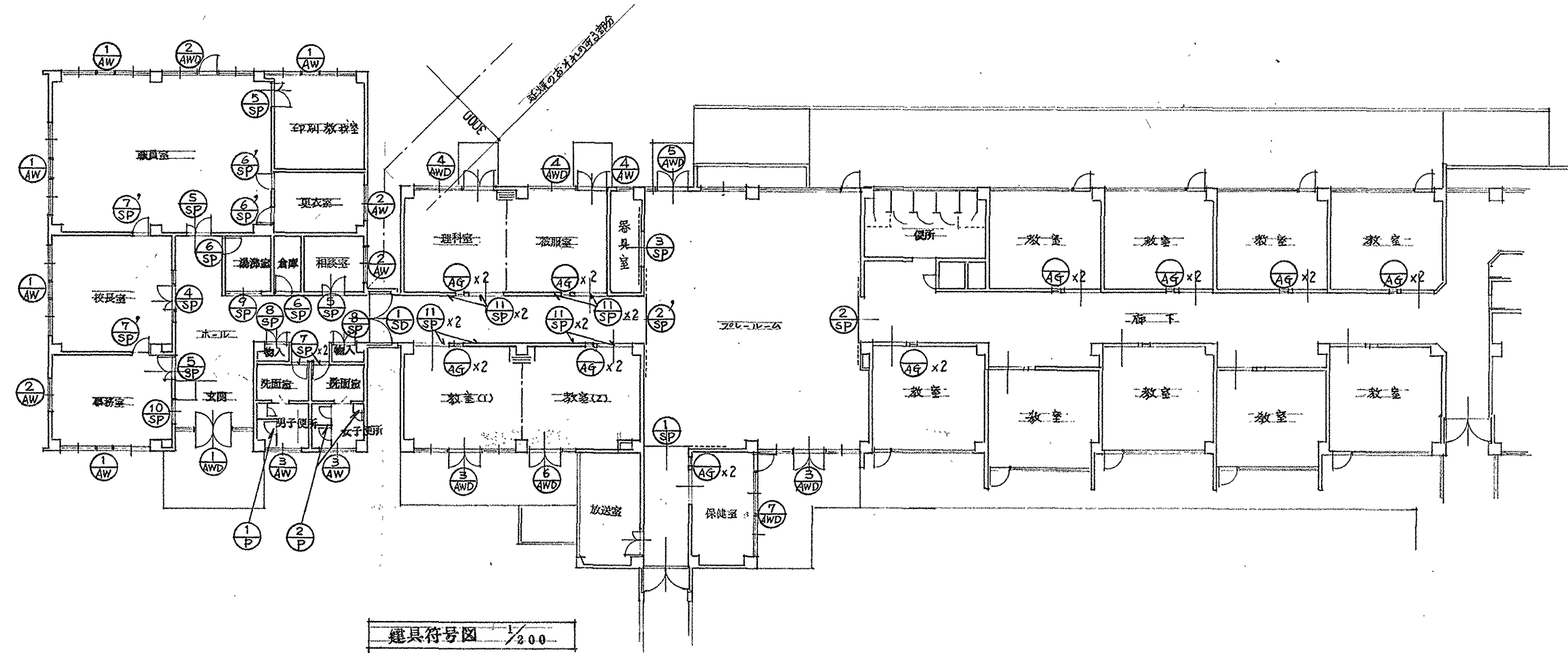
西立面図 1/100

東立面図 1/100

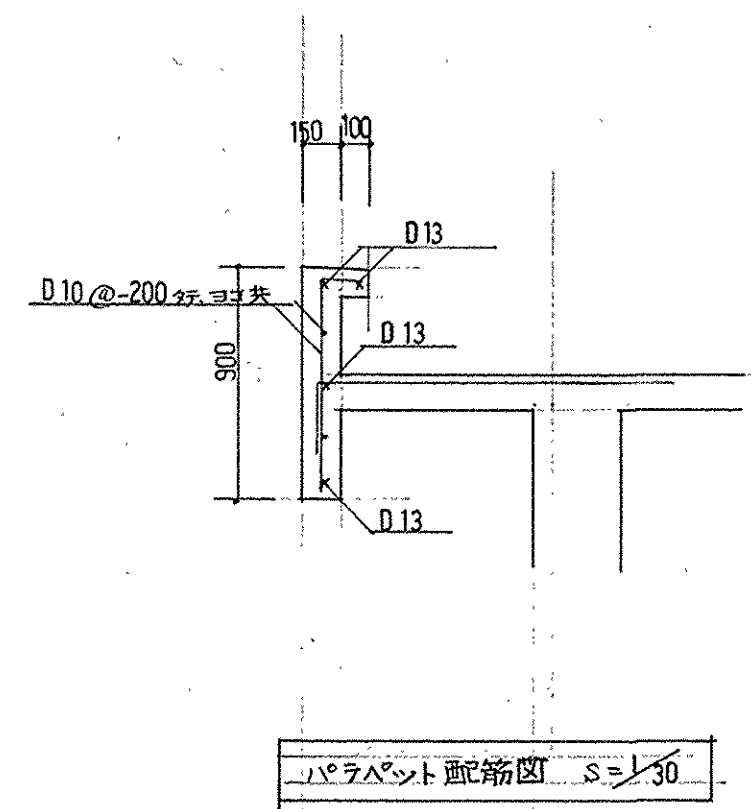
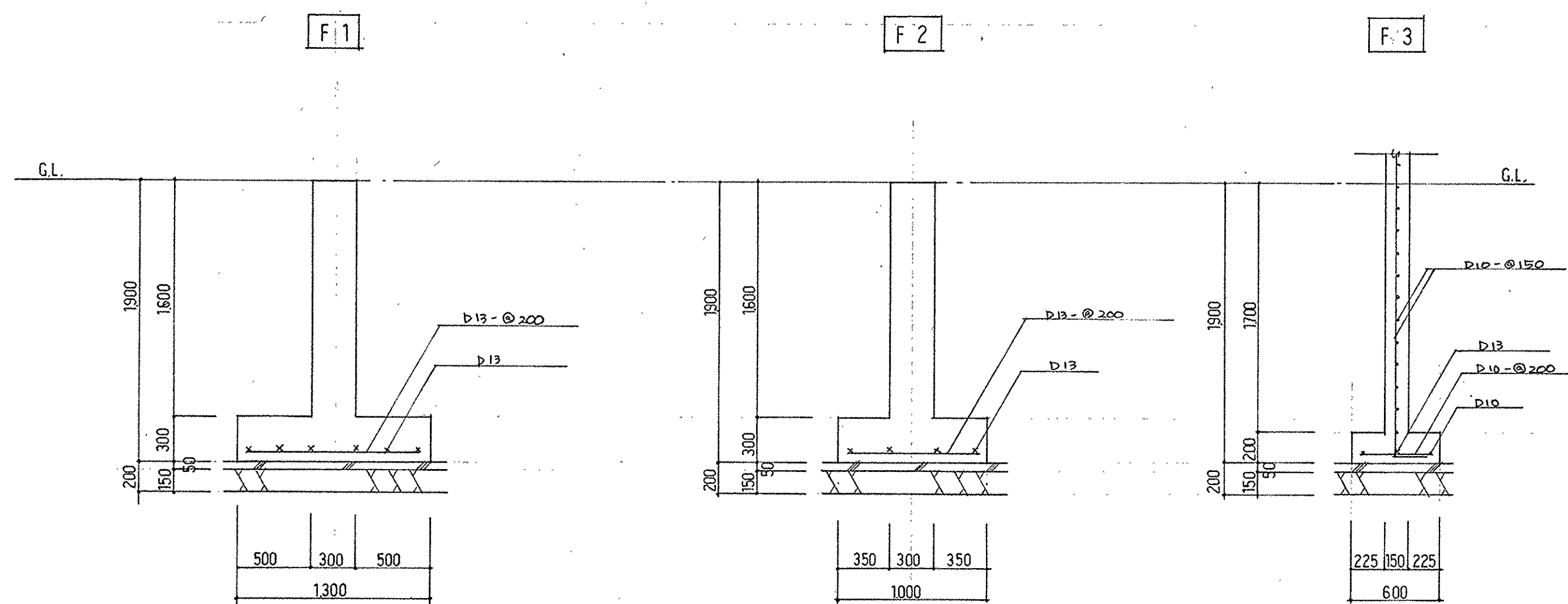
※ 特殊な配管等がある場合は、取付位置は、必ず図面に示す。

滋賀県 土木部 建築課	課長	課員	担当者
昭和63年7月 日	林 本		
守山養護学校増築その他工事			設計図 NO. 7
立面図		SCALE 1/100	25枚の内
管理建築士		昭和63年6月 日	
滋賀県建築設計監理事業協同組合			

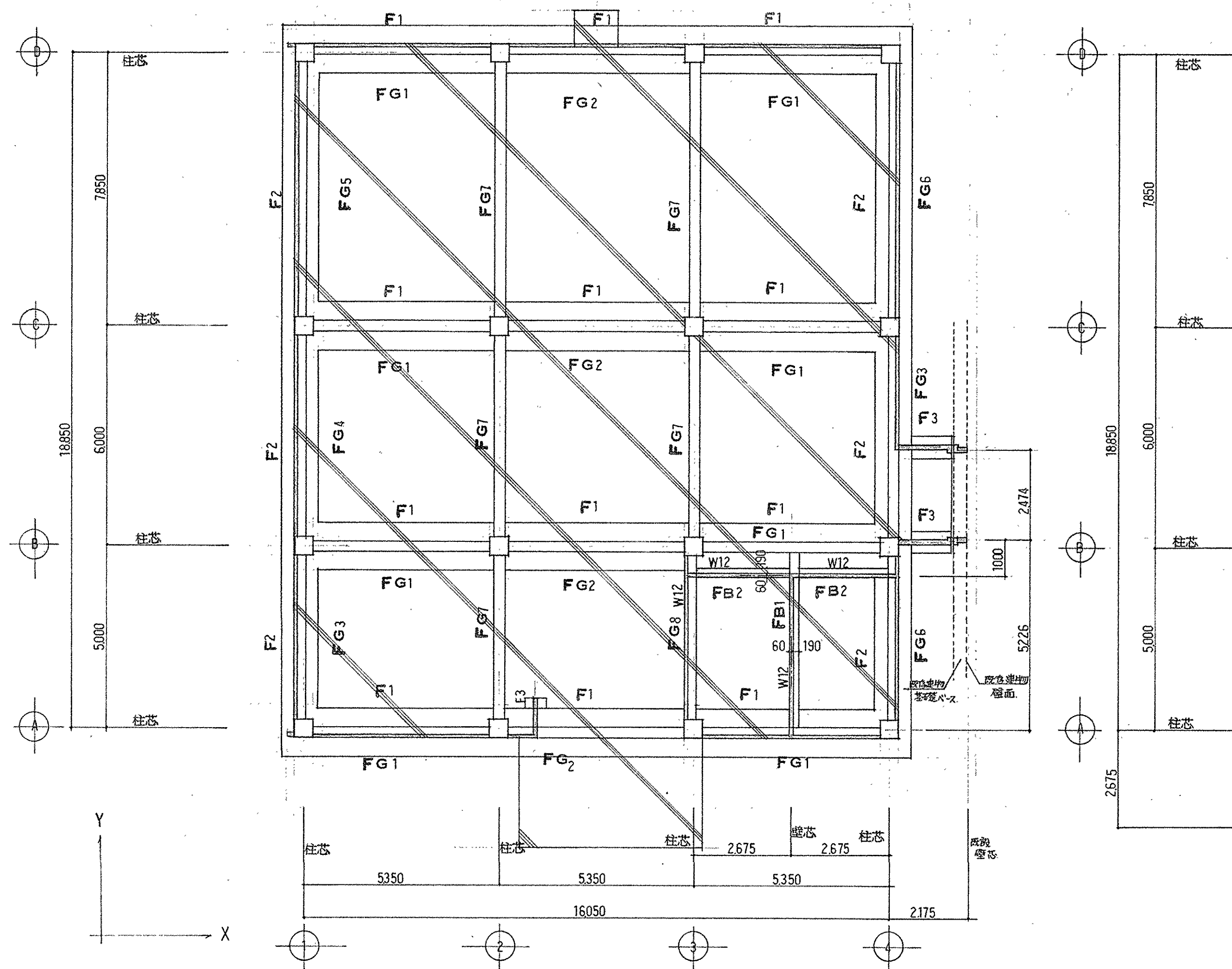




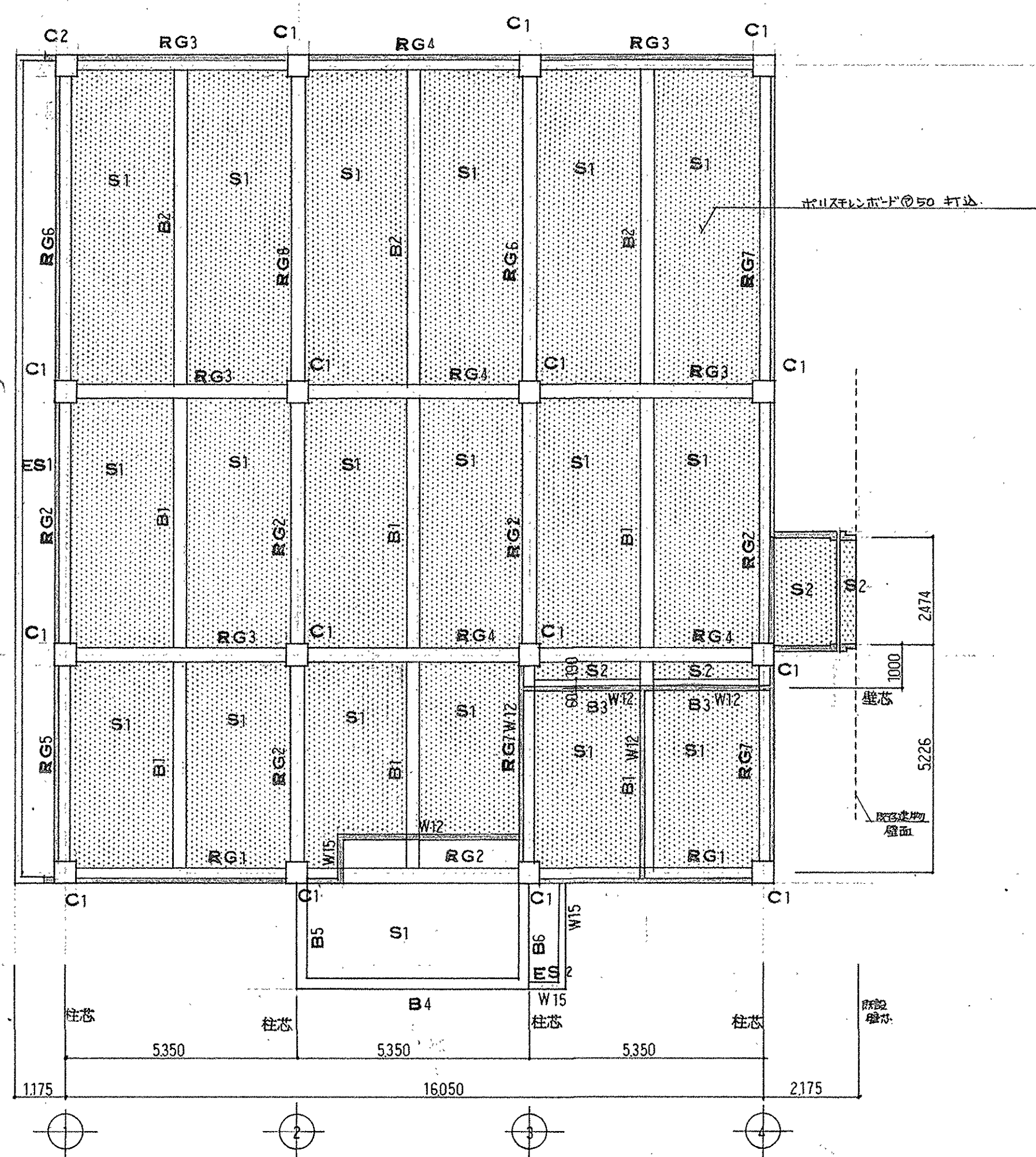
滋賀県	土木部	建築課	課長	課員	担当者
昭和63年7月					
守山養護学校増築その他工事					設計図 NO. 17
建具符号図 天井伏図					SCALE 1/200
図説部体部分平面図立面図					SCALE 1/100
管理建築士					昭和63年6月 日
滋賀県建築設計監理事業協同組合					



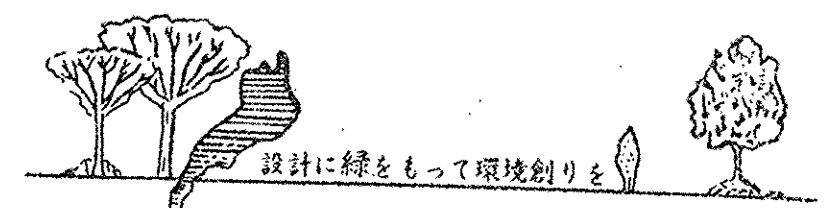
基礎配筋図 1/80



基礎伏図 1/100 地中梁天端 = GL 示す。壁 明記がないものは全2 W15 示す。



R階床梁伏図 1/100



滋賀県 土木部建築課	課長	課員	担当者
昭和63年7月日			
守山養護学校増築その他工事		設計図 NO.	23
基礎伏図 R階床梁伏図		SCALE	1/80
管理建築士		昭和63年6月日	25枚の内
滋賀県建築設計監理事業協同組合			



大梁断面リスト

符号	RG1	RG2	RG3	RG4	RG5	RG6	RG7
階	外端 350 中央 内端	両端 350 中央	外端 350 中央 内端	両端 350 中央	両端 350 中央	外端 350 中央 内端	端中共通 350
断面							
STP	D10 - @150	全 左	全 左	全 左	全 左	全 左	全 左

符号	FG1	FG2	FG3	FG4	FG5	FG6	FG7	FG8
地中梁	外端 中央 300 内端	両端 300 中央	端中共通 300	B端中央 300 C端	外端 300 中央 内端	端中共通 300	端中共通 300	端中共通 300
断面								
STP	D10 - @200	全 左	全 左	全 左	全 左	全 左	全 左	全 左

小梁断面リスト

符号	B1	B2	B3	B4	B5	B6	FB1	FB2
断面	両端 300 中央	外端 300 中央 内端	端中共通 250	両端 250 中央	外端 350 中央 内端	外端 350 中央 内端	両端 250 中央	端中共通 250
断面								
STP	D10 - @200	全 左	D10 - @250	全 左	D10 - @150	全 左	D10 - @250	全 左

柱断面リスト

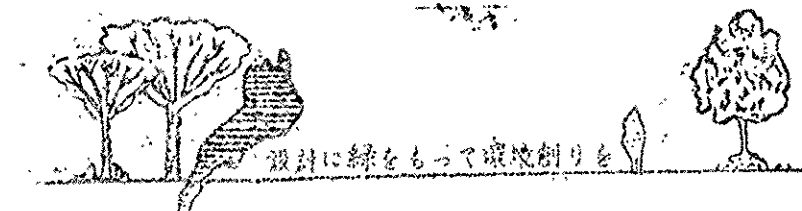
符号	C1	C2
断面		
HOOP	D10 - @100	全 左
D.HOOP	D10 - @600	全 左

壁配筋リスト

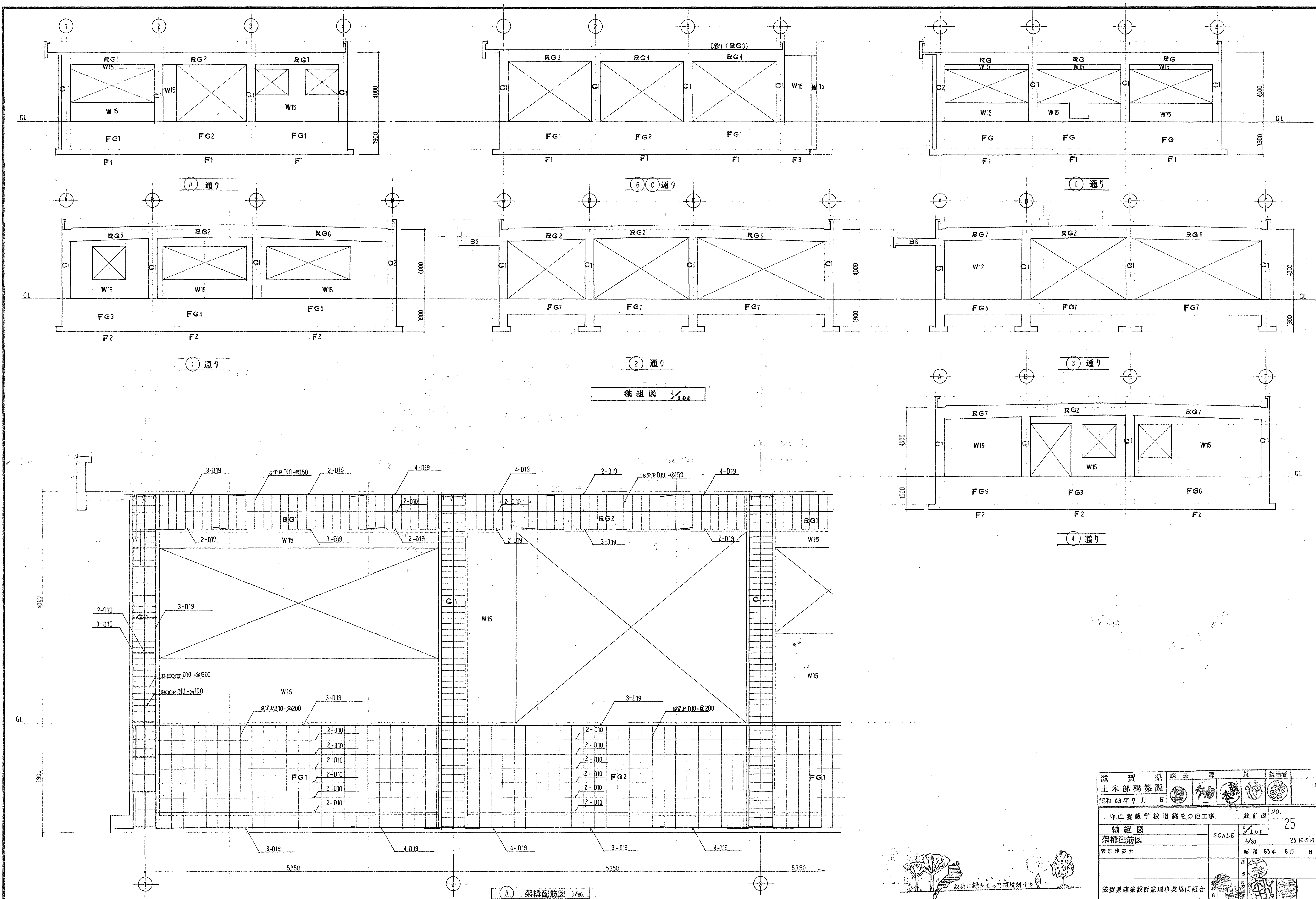
符号	W15	W12
断面		
縦筋	D10 - @150	D10 - @200
横筋	D10 - @150	D10 - @200
開口部補強筋	1 - D13	1 - D13

スラブ配筋リスト

符号	厚さ	位置	短辺方向		長辺方向	
			端部	中央	端部	中央
S1	130	上端筋	D10 - @200	D10 - @400	D10 - @250	D10 - @500
			下端筋	D10 - @400	D10 - @200	D10 - @500
S2	130	上端筋	D10 - @200	全 左	D10 - @200	全 左
		下端筋	D10 - @200	全 左	D10 - @200	全 左
ES1	130	上端筋	D10 - @250	全 左	D10 - @200	全 左
		下端筋	D10 - @250	全 左	D10 - @200	全 左
ES2	130	上端筋	D10 - @200	全 左	D10 - @200	全 左
		下端筋	D10 - @400	全 左	D10 - @200	全 左

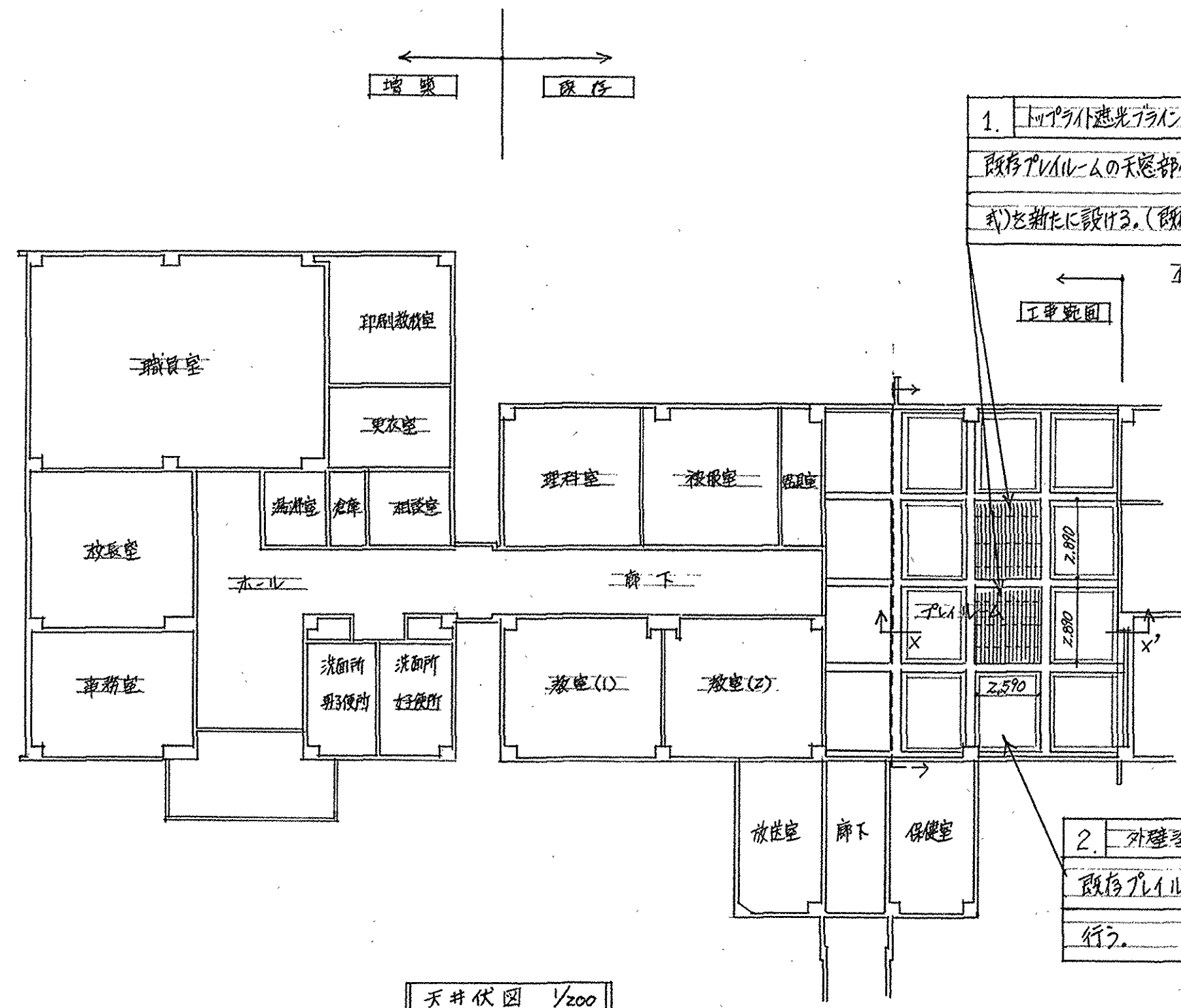
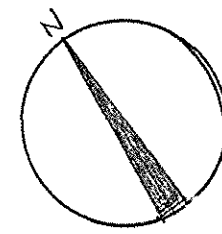


滋賀県 土木部 建築課	課長 課員 担当者
昭和63年7月 日	
守山養護学校増築その他工事	設計図 NO. 24
断面リスト	SCALE 1/80
管理建築士	昭和63年6月 日
滋賀県建築設計監理事業協同組合	



滋賀県	課長	課員	担当者
土木部建築課			
昭和63年7月			
守山養護学校増築その他工事			設計図 NO. 25
軸組図	SCALE 1/100		25枚の内
架構配筋図	SCALE 1/80		
管理建築士		昭和63年8月	
滋賀県建築設計監理事業協同組合			

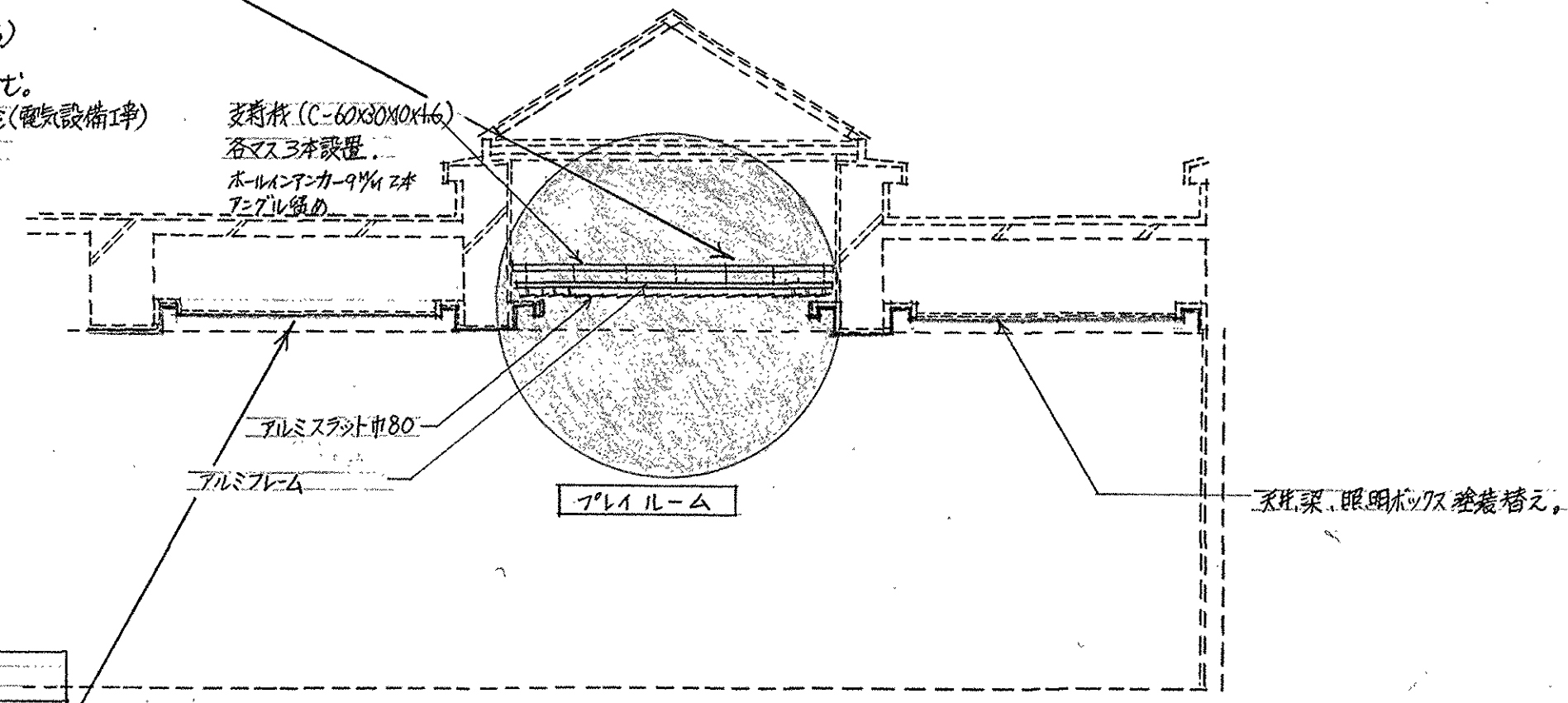




天井伏図 1/200

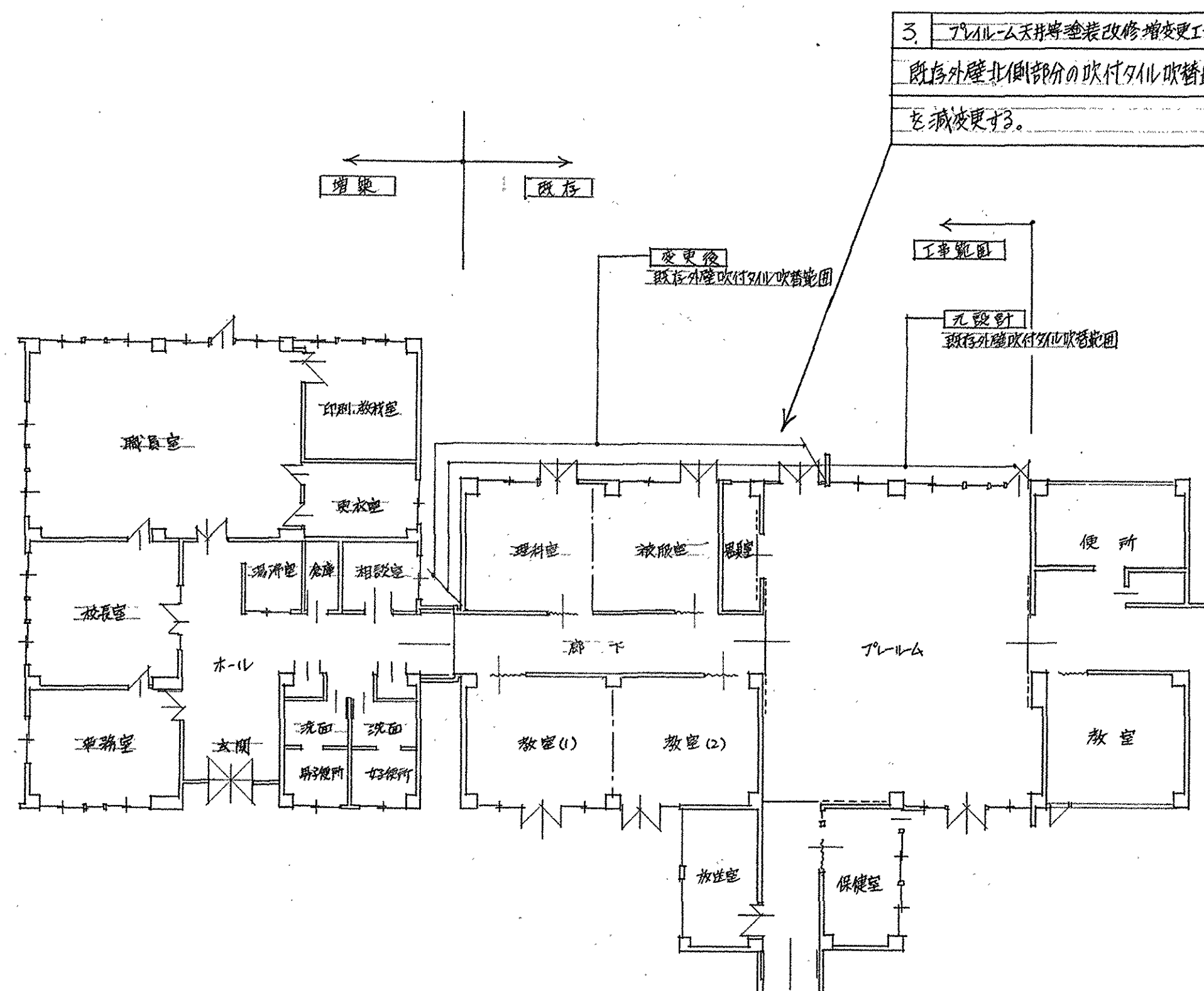
1. アルミストロブ付天井設置増設工事  
 既存アルミストロブの天井部分にアルミ製可動ルバー(電動式)を新たに設置する。(既存木製ルバー撤去工事、2箇所)

左様  
 ■ アルミストロブ80  
 --- 支持柱(C=60X30X10X16) 80アルミフレーム  
 ※ 工-9-1、スリット工事本工事を含む。  
 但し、スリット配線工事等は、別途(電気設備工事)とする。



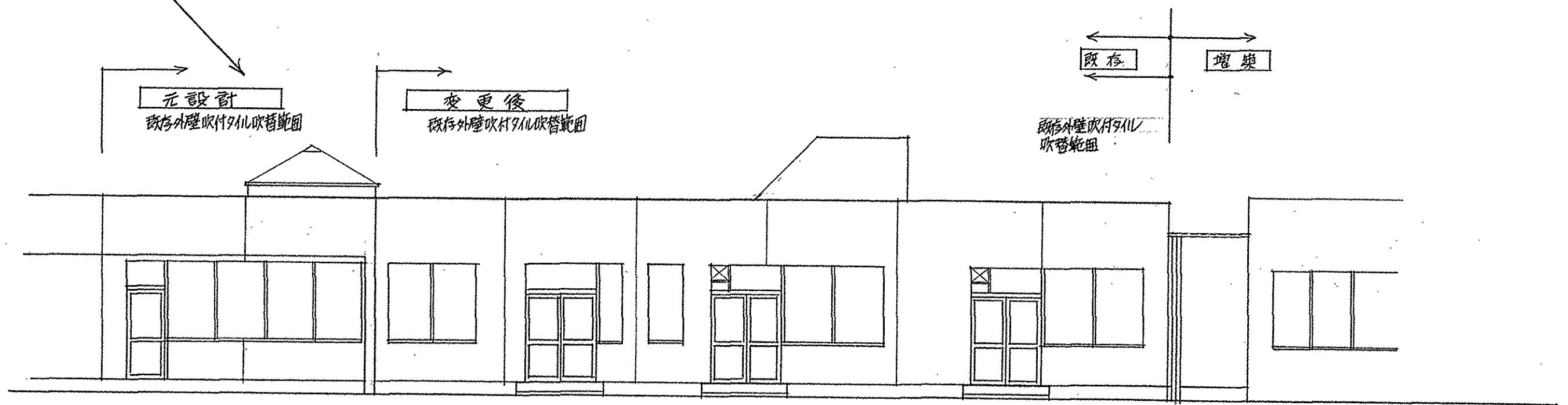
断面図(アルミストロブ) 1/50

2. 外壁塗装改修減設工事  
 既存アルミフレームの天井梁、照明ボックスの塗装替えを行う。



平面図 1/200

3. アルミフレーム天井梁塗装改修増設工事  
 既存外壁北側部分の吹付タル取替範囲を減設する。



既存棟北側立面図 1/100

No.	1	岡山養護学校増築その他変更部分工事図			
縮尺	1/200	天井伏図、平面図			
縮尺	1/50, 1/100	断面図、立面図			
枚数	1枚の内	課長	課	員	製図
縮尺	元年1月、日	滋賀県土木部 建築課			